市民ひろば

発行人　市民ひろば編集委員会
〒411-0858
三島市中央町3-32 小出ビル3F
代表　小野 啓一
電話：055-994-9211
shimin_hiroba@ybb.ne.jp
振替 00870-5-153264

ひろば新聞定期購読者募集
申し込みは上記連絡先へ
毎月3000部発行
年額1000円

SHIMIN-HIROBA
じゆうとへいわ

書き留めて ㉗　あさの かずこ

唖蝉のかなしみ詠う老詩人低い母語がしずかに続く

＊「金時鐘が語る会」を聴いて―

兄のごと見守る視線に包まれて普通の若者に戻ったその一時（いっとき）

＊南北首脳会談のあいまに―

仰天！三島駅前に100mの高層マンションとは

公狂事業か？三島駅南口・東街区開発

三島駅南口周辺開発計画が急ピッチで進められている。西街区は東急電鉄がホテル建設に向け既に着工している。東街区は市と地権者で作る準備組合が開発共同体企業と5月中に正式に協定を結ぶ動きだ。高さ１００ｍの高層マンションが建つ計画で、完成すれば駅周辺の景観が一変し、三島湧水への影響も懸念される。

三島市は昨年11月、東街区開発について民間企業への公募をし、5企業の公募があり、審査の結果、ミサワホームを代表とする「アスマチ三島プロジェクト」という共同企業体が選定された。この企業体は、ミサワホーム静岡、東レ建設、野村不動産、三菱地所レジデンス、アール・アイ・エーで構成している。

選定審査は、都市再開発の専門家や大学教授等有識者4名の審査委員が8項目の審査内容を点数化し一五〇点満点中、最高点一〇八点で決まった。１・２位がわずか2点差。選定は点数化して決めたとのことだが、公表された具体的中身は不明である。

この東街区開発の施設内容は、市営駐車場として利用していた土地とその周辺の民間敷地に4棟の建物を設置する。

建て駐車場で、商業施設用三三三台、マンション居住者用二九三台を収容する。西側は4階建てで、医療機関、スポーツジム、食料品販売店、サイクルステーション、レストラン等が入る商業施設となる構想だという。

計画が順調に進めば21年10月に着工、25年2月頃完成予定。総事業費は二百二十億円。県や国からの補助金はおおよそ30億円と推測され、市は61億円を負担する。

敷地は20年前に国鉄清算事業団から取得した土地と24戸の地権者が所有する約1万3千平方メートルで、過去にも何回か開発計画が持ち上がっていたがリーマンショックや東日本大震災の影響で頓挫していた。豊岡市長は「駅前の再開発計画は20年来の懸案。開発により賑わいや活力を生み出し、より一層三島での暮らしが誇りあるものにしていきたい」と話した（毎日新聞）。

4月9日、県庁を訪れた豊岡市長に対し、川勝知事は「伊豆半島の玄関口に高層マンションは似合わない」と伝え、10日の記者会見では「百メートルほどのマンションが建つと仰天した」と強調し（静岡新聞）、「県職出身の副市長がいるのに（県に）報告がない」と不快感を示した（東京新聞）。知事は昨年12月にも反対する市民団体の声を踏まえて「拙速でない方がいい、高層ビルはふさわしいとは思わない」と述べていた。

全国各地での高層マンションと商業施設を併設した形態の駅前開発を見ると、殆どの場合失敗している。高層化は利益率を上げることが目的で、マンション入居者は高所得の高齢者層が多くなると考えられ、人口減少時代の今日、十年後、二十年後を考えると急速に劣化が進む可能性が懸念される。三島市の場合、駅前再開発の成功の鍵はＪＲ東海が拒んでいる南北自由通路の実現ではないか？その可能性は、市民の理解がないまま先走るのは冒険だとの声もある。

「三島駅南口の整備を考える市民の会」では、この開発計画が実施されると、三島市の湧水に深刻な影響や市民に新たに66億円もの「財政負担」が伴うと警告を発し、反対運動を呼び掛けている。

その中で、三島市には、今後30年間で八三〇億円（年間予算三五〇億円の2.4倍）もの老朽化対策・建替え費用捻出問題があり、三島市役所・三島市民文化会館・三島市民生涯学習センター等の公共施設の維持管理改修費に関わる、深刻な財政負担問題を抱えている。今回の事業により、市にさらに過重な財政負担がかかり、今後の本事業の実施により「財政破綻・崩壊」が発生して、市民サービスの低下が予測されるとしている。

一方で、グラウンドワーク三島では、企業に丸投げした「高層マンション」計画ではない、楽寿園や白滝公園、菰池公園等と連携させた「回廊性」ある、「水の都三島」にふさわしい、市民の創造的なアイデアを生かした「しずおか伊豆・文化の森セントラルパーク構想」提案している。

〈Ｈ〉

裸の王様

マイナンバーと健康保険証

厚労省は20年度から、マイナンバーカードを健康保険証の代わりとして使えるようにするという。15年にマイナンバー法が成立して丸3年。しかし、そのマイナンバーカードの普及率は、今だに全人口の1割止まりだ。

マイナンバー制度は、社会保障や税金に関する行政事務の効率化を目指すとし、生活保護の不正受給や脱税などの防止も期待されているという。

厚労省は何とかして普及率を高めるための利用方法や拡大策を検討してきた。健康保険証代わりにマイナンバーカードが利用できれば一気にマイナンバーカードの普及が高まることが見込める狙いだ。

現行の保険証は世帯別に番号が付いており、個人の識別が困難。そこで同省はマイナンバーカードに個人別の保険証番号を割り振り、データを一元管理することにした。

一方、今年1月からマイナンバーを銀行や郵便局の預貯金口座に登録する制度がスタートした。金融機関が経営破綻した際の預金保護や税務調査などに活用するのが目的という。預金者は来店時などにマイナンバーの提供を求められるが、実は拒否しても罰則はない。預金者のメリットは乏しいとみられ、登録が進むかどうかは未知数だ。

政府は、マイナンバーを預貯金口座に適用範囲を広げ、資産状況を調べられるようになることを狙っている。

しかし、マイナンバー制度によって国民の預金が丸裸にされるといった懸念は根強い。政府は「調査で必要な時だけ照会する。すべての預金情報を集めるような仕組みではない」と説明するが、預金者の不安は消えない。

また、マイナンバーの個人情報漏洩も後を絶たない。昨年12月、働く人の給与から住民税を徴収するための「通知書」が延期されることとなった。個人情報漏えいが多発したことが原因だ。

マイナンバー制度は、「不正を防止し、効率的な税の徴収業務の遂行」を目的としているが、現状では制度への国民の理解は進んではいない。

そもそも、税金の使われ方が、国会の多数を背景とした政権のやりたい放題だということに多くの国民が憤り、批判が殺到する現状がある。公平・公正な税の使われ方が改善されない限り、マイナンバー制度など国民に理解されるはずもない。

政府は3年後をめどに、登録の義務化も視野に制度を強化する方針だが、「国民総背番号制」の焼き直し、「税金ボッタクリ」のマイナンバー制度など早急に廃止するのが望ましい。

〈Ｙ〉

日本に必要なこと

日本の労働生産性はＯＥＣＤ加盟35カ国中22位で経済破綻したギリシャより低い。

労働生産性 ＝ ＧＤＰ（国内総生産）÷（総就業者数×労働時間）

労働生産性を上げるためには分子を増やすか分母を下げる。安倍内閣は分母を減らすため高度プロフェッショナル制度や裁量労働制の導入を目論んでいる。

導入されれば残業しても労働時間に組み込まれなくなる。これは、経営者は同じ賃金でより多くの付加価値を手にできるが、労働者は更に安価でこき使われるということだ。

しかし前記したように分子を増やすことで需要を増やし、ゆっくり時間をかけた高品質のものを高く売る、そして税金を下げる。賃金を上げろと企業に言ってもなかなか埒があかないが、最低賃金は国で決められ守らなくてはならない。最低賃金の地域格差をなくし最低賃金を上げるのだ。

仕事に見合った賃金をきちんと払う。低賃金で働かせ、低価格で販売するから生産性が上がらず需要も増えずどんどん負のスパイラルにはまっていく。労働生産性の定義を見かけて作った生産性を1とすれば、2足作るか30分で作れば生産性は2。でも、値段を２０００円にすることでも生産性は2になる。

日本の労働生産性が低いのは、消費者に十分にお金が行き渡っていないから。所得をゆっくり時間をかけた高品質のものを高く売る、そして税金を下げる。賃金を上げろと企業に言ってもなかなか埒があかないが、最低賃金は国で決められ守らなくてはならない。最低賃金の地域格差をなくし最低賃金を上げるのだ。

仕事に見合った賃金をきちんと払う。低賃金で働かせ、低価格で販売するから生産性が上がらず需要も増えずどんどん負のスパイラルにはまっていく。労働生産性の定義を見直し、賃金を上げれば労働生産性は高くなるのだ。

最低賃金の大幅アップ、税金を減らすことを実行させよう。日本経済の衰退を止めるためにまず必要なのは「働き方改革」ではなくて、「支払い方改革」なのだ。

〈Ｊ〉

百千鳥

▼もうホタルが飛び始めた。東本町の法華寺のうらの用水では、４月中旬からホタルが飛び始めたようで、近隣の方の話では日本で一番早く観測されたのではないかと言っている。今現在は夜８時ごろが、見ごろようだ。▼この用水の側壁はコンクリートだが、近隣の方々が隙間から生えてきた草などをむやみに刈り取るようなことをせず大切にしている。えさになるカワニナは取らないよう子どもにも話していると聞いている。▼そのような住む人の気持ちが野生のホタルの復活につながっている。この場所付近のホタルをみたら、周囲のみなさんの好意のたまものであることを思い起こしてほしい。▼町中の大通りに多額の予算と労力を使って作られた花の通りではなく、住む人の気使いによって、ホタルが復活してきたということは大変うれしい。もしかするとホタルをみたら、虫した子孫が野生化したのかもしれない。ここ数年毎年５月の連休前後に飛び始めるということはホタルが飛べる環境が出来てきたということだ▼５月のこの時期は田植えの準備で用水の清掃が行われるが、ホタルが羽化するに必要な環境を壊さないように注意が向けられたことも一因だろう。このような細やかな注意はぜひ続けていきたいものだ。▼一方このホタルの復活を観光化していこうとする動きには注意が必要だ。観光化は環境破壊にすぐにつながる。ホタル祭には放虫も行われるが、交雑には十分配慮してほしい。今年のホタルは例年より大型だということも小耳にはさんだ。これが交雑の結果でないことを願っている。

〈Ｏ〉

古民家
カフェ 和
営業時間 9:00~20:30 休み:金曜
電話・FAX 055-979-5448
mail shushu413af@cafe-wa.biz
伊豆の国市奈古谷 1048-1
紅茶の国スリランカで
極上のコーヒーを発見！
畑毛温泉近くの古民家で
スペシャルコーヒーはいかが？

あんみつ おしるこ
沼津港のオアシス 和風カフェ ねこや
沼津市千本港町 77-4 沼津みなとアートビル
和風カフェ&ギャラリー ねこや
TEL:055-943-5541
営業時間 10:30~17:30 休み:水曜・木曜
・ギャラリー展示・
5/11(金) から 6/26(火)
みんなのねこ展

文盛堂書店
定期購読の雑誌等、配達承ります
営業時間 9:30~19:00
住 所 三島市中央町2−37（中央町商店街）
電 話 055−975−4229
FAX 055−972−3319
定休日 元旦
http://www.e-hon.ne.jp/bec/SHOP52033

長い歴史に培われた確かな目
人生の節目に、信頼の置ける
時計・宝飾・メガネ
小坂
時計の修理、電池交換はもちろん
お手持ちの宝石のリフォームなど
ぜひお気軽にご相談下さい
三島市本町 8-1
055-975-1345

原発稼働40年間、低線量体内被曝の蓄積で私たちの体はどうなっているの？
測定即修正デトックス
真露（まつゆ）のへや
国際バイオントロジー協会
認定セラピスト 三上真露
411-0801 三島市谷田 173-13
パステルコート田村 10
TEL＆FAX 055-976-8765
携 帯 080-3613-6869
HP http://www.akahigenohari.com/